

令和5年11月定例会議会

11月補正予算参考資料
(第6号) (追加分)

<目 次>

【議案第44号 令和5年度四日市市一般会計補正予算（第6号）】

<追加資料>

- ハーフマラソンに係る事業費について 3
- 令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について 4
- 萬古焼生産安定化支援事業補助金（萬古焼振興事業費） 5
- 日本語学習支援体制づくり事業業務委託費（債務負担行為） 6
- 水泳指導民間委託事業に係る考え方 7
- 学校プールの在り方に関する調査業務委託費の内容について 8
- デジタル採点システムについて 9
- 学校給食における四日市市産食材の使用状況について 10

<追加資料>

ハーフマラソンに係る事業費について

A：コロナで中止となった令和3年3月大会に係る経費 (単位：円)

年度	内容	金額
H30	基本計画策定業務委託	1,933,200
	交通量調査業務委託	496,800
	その他事務費	130,300
R1	実施計画策定業務委託	8,996,350
	その他事務費	285,383
R2	実行委員会補助金	2,884,000
小計①		14,726,033

B：令和4年度「四日市コンビナート夜景ランフェスティバル」に係る経費 (単位：円)

年度	内容	金額
R4	大会運営業務委託	11,998,149
	若者の自立、就労支援に伴うイベント補助等業務委託	90,200
	のぼり旗作成業務委託	89,375
	デジタルサイネージ掲載業務委託	396,000
	四日市ドーム等スポーツ施設使用料	448,540
	コース補修費（舗装補修工事）	156,200
	その他事務経費（会計年度任用職員人件費等）	796,326
小計②		13,974,790

C：会場・コース変更に伴う調査に要した経費 (単位：円)

年度	内容	金額
R4	交通規制等計画作成業務委託	6,985,000
	予測交通量調査及び迂回路設定等計画案策定業務委託	31,900,000
	その他事務経費（会計年度任用職員人件費等）	796,326
	小計③	39,681,326

合計 ①+②+③		68,382,149
----------	--	------------

[年度別支出額]

H30：2,560,300円 R1：9,281,733円 R2：2,884,000円 R4：53,656,116円

<追加資料>

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について

1. 令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に向けた検討状況

障害福祉サービス等報酬改定は、社会情勢等を見据える中で、3年毎に全体的な見直しが行われている。

この中で、令和3年度の改定から3年が経過したことから、国においては令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に向け、厚生労働省及びこども家庭庁内で「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」により、検討が進められている。

2. 今後の見通し

現在、検討チームにおいて関係団体へのヒアリングを経て、サービス横断的な報酬等の在り方について検討が行われており、令和6年2月上旬頃には改定案の概要が示される見込みとなっている。

本市においては、令和6年4月の制度改正後の制度運用に向け、国による改正内容の詳細について確認を行うとともに、システム開発事業者とあらかじめ調整の上、円滑に業務を実施すべく取り組みを進める。

3. 「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」における検討スケジュール（参考）

令和5年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和6年 1月	2月	3月	4月
	・令和6年度報酬改定の検討開始		・関係団体ヒアリング	・関係団体ヒアリングの意見まとめ、論点整理	・各サービスの報酬等の在り方について検討		・サービス横断的な報酬等の在り方について検討	・報酬・基準に関する基本的な考え方の整理・取りまとめ 令和6年度政府予算編成		・障害福祉サービス等報酬改定案のとりまとめ	・関係告示の改正、通知等の発出	・改定後の障害福祉サービス等報酬の適用

<追加資料>

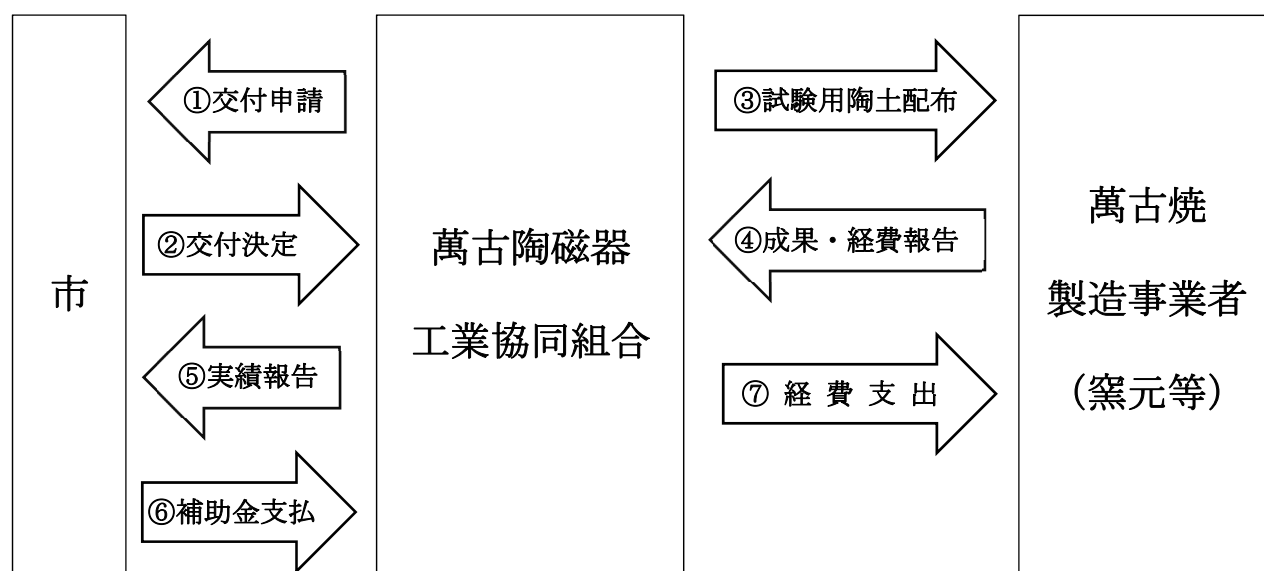
萬古焼生産安定化支援事業補助金
(萬古焼振興事業費)

1. 補助事業の内容について

ペタライトの入手が困難な状況となっていることから、従来よりもペタライトの配合割合を少なくした試験用陶土を用いて、萬古焼製造事業者（窯元等）が自社製品を試作し、その性能や品質を研究する取り組みを支援するものである。

萬古陶磁器工業協同組合が補助事業実施主体となり、試験用陶土の仕入れ・各事業者への配布、試験結果の取りまとめ、本補助金の事務手続き等を行う。

2. 補助金のスキームについて



- ①萬古陶磁器工業協同組合（以下、組合）が市へ補助金の交付申請を行う。
- ②市は、交付申請の内容を審査し、適正と認められれば交付決定を行う。
- ③組合は、試験用陶土を一括で仕入れ、試作品の製造を行う事業者（窯元等）に対して試験用陶土を配布する。
- ④萬古焼製造事業者（窯元等）は、試作品の製造を行い、組合へ成果及び経費（焼成費）の報告を行う。
- ⑤組合は、各社の報告を取りまとめ、令和6年3月末までに市へ実績報告書、収支決算書等を提出する。
- ⑥市は、実績報告書等を確認し、適正と認められれば補助金を組合へ支払う。
- ⑦組合は、萬古焼製造事業者に対して、④で受けた報告に基づき、それぞれの経費（焼成費）の一定額について支給する。

日本語学習支援体制づくり事業業務委託費 (債務負担行為)

1. 「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」(文化庁補助事業)について

外国人を日本社会の一員として受け入れる社会包摂を念頭に置き、日本語能力が十分でない外国人が生活等に必要な日本語能力を身に付けられるよう、「生活者としての外国人」の日本語学習機会の確保を図ることを目的とした補助金である。

当該補助金は、都道府県等が関係機関等と有機的に連携しつつ行う日本語教育環境を強化するための総合的な体制づくり等を行う事業に対して、当該事業を実施するために必要とする経費の一部を補助するもので、本市は間接補助事業者として、三重県からの補助を受けている。(補助対象経費の2分の1以内)

2. 事業実績

	令和3年度	令和4年度	令和5年度(予定含む)
受託者	公益財団法人 三重県国際交流財団	公益財団法人 三重県国際交流財団	公益財団法人四日市市 文化まちづくり財団
① 市内日本語教室ネットワーク会議	2回 (7教室が参加)	2回 (7教室が参加)	2回予定 (7教室が参加)
② 日本語学習支援者育成研修	8回(のべ121名)	5回(のべ92名)	5回予定(のべ170名予定)
③ 外国人雇用企業向け講演会	59名 (会場6名、オンライン53名)	44名 (オンライン44名)	44名 (オンライン44名)
④ 企業内モデル日本語教室	0回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止	4回 (3社44名)	2回 (2社25名予定)
⑤ 周辺市町との連携	周辺2市3町を訪問 (桑名市、鈴鹿市、菰野町、朝日町、川越町)	連絡会議の開催 (四日市市、菰野町、朝日町、川越町)	連絡会議開催予定 (四日市市、菰野町、朝日町、川越町)
⑥ アドバイザーによる日本語教室支援	—	7回 (7教室各1回)	随時
⑦ 日本語教室による成果報告会	—	1回 (92名)	—

3. 事業期間

	R5年度			R6年度												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
R5 まで				業者選定	★事業計画提出	★広報開始										実績報告
R6 (予定)	業者選定			★事業計画提出	★広報開始											実績報告

※債務負担行為を設定することで、実質の事業期間を1ヵ月半程度長く確保できる。

4. 業者選定の基準

三重県及び県が配置する総括コーディネーター、地域日本語教育コーディネーター等と連携し、本事業を実施できる団体を対象とする。

<追加資料>

水泳指導民間委託事業に係る考え方

1. 令和6年度の実施方針

学校プール施設の老朽化への対応を踏まえ、全ての児童に水泳に係る学びの機会を保障し、持続可能な学校の水泳指導を実現していくため、以下のように進める。

- 1 民間プール施設あたりの活用学校数を増やし、年間（4月～12月）実施による成果と課題を検証し、さらなる実施拡大に向けた運営方法を検討する。
- 令和5年度実施校に加え、築年数、要修繕状況のほか、民間プール施設への交通アクセスの状況についても考慮する。
- 現在は、トップスイミング、四日市スイミング、あすなろスイミングの3社を活用しているが、受け入れ可能性のある他の施設への拡大を行う。

《令和5年度実施校》

【北】

大矢知興譲小学校 5・6年生

【中】

橋北小学校 全学年

【南】

塩浜小学校 全学年

常磐西小学校 5・6年生

《令和6年度実施予定校》

上記4校（大矢知興譲小学校と常磐西小学校は全学年に拡大）に加え以下の学校を追加

【西】

県小学校 全学年

水沢小学校 全学年

○追加2校の理由

本事業を市全域へと広げ検証するために、市内西部地域の学校から選定した。また、施設の老朽化についても考慮した。

2. 今後の考え方

令和7年度は、令和6年度実施校に加えて、学校プール施設の築年数や、民間施設への移動の可能性等を考慮したうえで、実施拡大の検討をしていく。令和8年度以降については、令和6年度の調査結果も踏まえ、さらに民間施設活用の拡大を検討していく。

<追加資料>

学校プールの在り方に関する調査業務委託費の内容について

1. 業務の目的

老朽化が進む学校のプールについて、子どもたちに良質な水泳授業の環境を整えるとともに、プールの管理運営に係るコストや教員への負担軽減等につなげるため、四日市市学校プールの在り方に関する必要な調査検討を行う。

2. 業務の内容

令和5年度実施の調査において、業務受託に前向きな意向を示した事業者を対象に、水泳業務を委託するにあたり必要な調査を行うとともに、事業者が提供する具体的な水泳指導の内容及び質と学校教育におけるニーズ、費用及び契約条件等について具体的な調査・検討を行い、本市における学校プールの在り方に関する短期的な展望と長期的な展望について整理するとともに、具体的方策の立案を支援する。

【参考（令和5年度調査）】

- ・民間事業者の意向把握
- ・民間プール施設利用に向けた課題整理

【令和6年度の調査内容予定】

(1) 民間事業者の事業参画に係る基礎的調査

- ア 事業参画の可能性の確認
- イ 水泳施設の安全性、指導者の資格等、基礎的要件の整理
- ウ 費用及び具体的な契約条件等、事業化を想定した場合の条件、要望等の整理

(2) 民間委託が困難な学校における水泳指導の実施方法の検討

- ア 民間委託が困難な学校において子どもたちに良質な水泳授業の環境を整えるための課題整理、先進事例等から本市で実施の可能性が考えられる方策とその比較検討

(3) 今後の学校プールのあり方に関する検討・分析

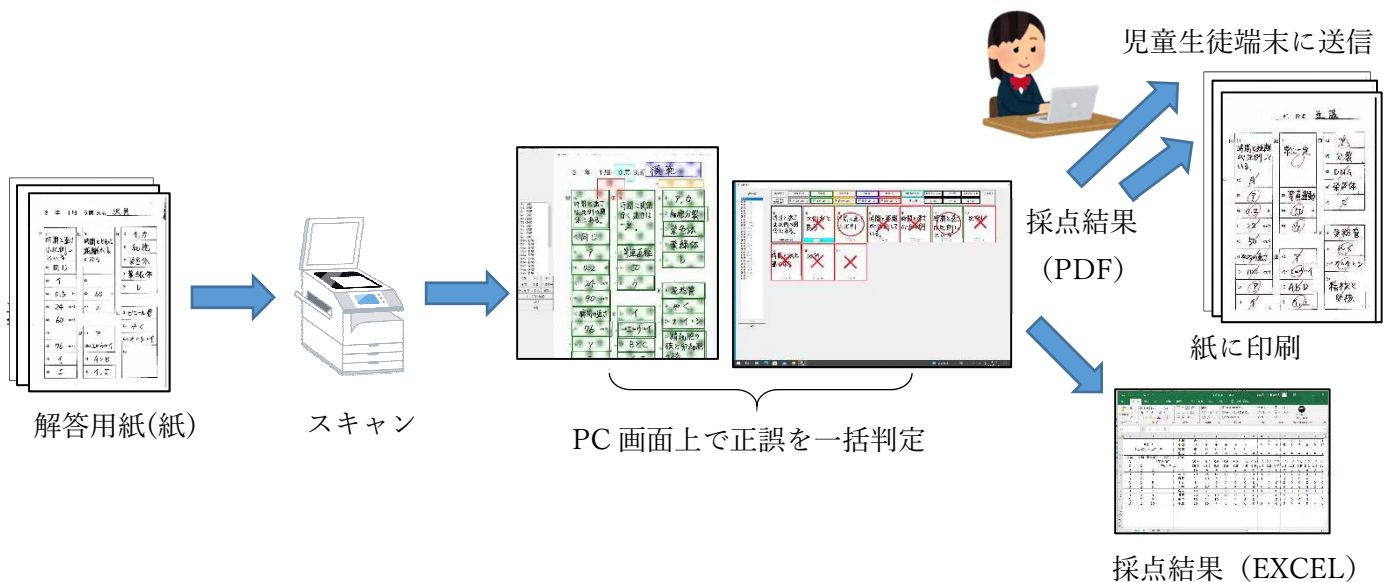
- ア 民間プール施設利用を含めたあらゆる手法を洗い出し、そのメリット・デメリットの分析
- イ 民間プール施設利用の可能性を踏まえ、本市における学校プールの在り方に関する短期的な展望と長期的な展望についての整理

<追加資料>

デジタル採点システムについて

1. システムの概要

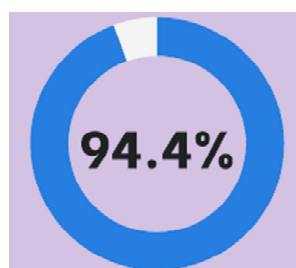
- ・ 児童・生徒の解答用紙を、高速コピー機のスキャナ機能を使って読み込み、パソコンの画面上で○×△をつけ、自動集計まで行う。
- ・ 採点の際には、一問ごとの解答について、該当クラスの児童生徒全員分が表示される。
- ・ 記号問題については、AIが正誤を自動判定し、スキャンした解答用紙上に○×などが書き込まれるため、その解答を教員が確認し、必要に応じて修正する。
- ・ 記述問題については、教員が画面上で○×などを書き込む。
- ・ 採点終了後には、自動的に問題ごとの点数が表計算ソフトに出力され、保存できる。
- ・ ○×などが書き込まれた解答用紙のデータは、印刷して返却するか、クラウドを通して各児童生徒の端末に送信する。



2. 期待される効果

- ・ 採点時間の短縮により、他の教育活動に注力できる。
- ・ 一括で○×を書き込むことにより、採点基準にブレが少なくなり、採点精度が上がる。
- ・ 自動的に合計点や平均点が記録されるので、成績入力・処理の時間が大幅短縮される。
- ・ 問題ごとの正答率などがすぐに分かるので、授業改善につながる。

<参考>デジタル採点システム使用感 教員アンケート結果
(市内のある中学校で、業者の無料試用期間を利用)



自動採点ソフトを使用した教員のうち、
採点時間が短くなった割合



採点にかかる時間が平均して
4.8時間減少(回答者数 18名)

<追加資料>

学校給食における四日市市産食材の使用状況について

1. 地産地消割合の把握

- ・地産地消の状況把握のため、三重県学校給食会が青果物の品目数で実施状況を把握していることから、本市としても、食育を推進し、児童生徒により多くの食材にふれてもらうことを重視し、品目数を目標値として取り組んだ。

2. 学校給食における地産地消の実績について

	実績値					
	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)
学校給食における地産地消 (品目数)	22品目	17品目	14品目	22品目	18品目	22品目

《目標値》

26品目以上

《目標に届かなかった理由》

令和4年度は、学校給食の青果物として46品目使用したが、地場産物の使用割合は22品目であった。

主な原因としては、天候不良の影響等で予定していた地元産の季節野菜が使用できず、目標に届かなかった。

《内訳》

四日市市産を使用した青果物

青ねぎ	かぶ	キャベツ	きゅうり	こまつな
さつまいも	里いも	じゃがいも	だいこん	たけのこ
トマト	なす	にんじん	にんにく	はくさい
ブロッコリー	ミニトマト	なし	みかん	生しいたけ
豆苗	かいわれ大根			

四日市市産以外を使用した青果物

アスパラガス	えのきたけ	エリンギ	かぼちゃ	ごぼう
さやいんげん	さやえんどう	本しめじ	しょうが	白ねぎ
セロリー	たまねぎ	ちんげんさい	なばな	ピーマン
ほうれん草	実えんどう・グリーンピース	もやし	いよかん・甘夏・デコポン	りんご
れんこん	にら	オクラ	パセリ	